



成田空港南R.C.会長テーマ

例会日時 毎週木曜 12:30点鐘
(最終例会 18:30点鐘)
例会場 中国ダイニング 富士屋



ゆかり
縁

事務局 〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178

URL <http://www.narita-airport-m-rc.jp>
E-mail info@narita-airport-m-rc.jp

第2790地区ガバナー 得 居 仁 第6分區ガバナー補佐 小 林 信 雄

平成24年11月1日発行 NO.2029 第2157例会 会長 石田 喜一 幹事 渡辺 孝文 会報担当 倉石 昌治

例会報告(平成24年11月1日)

点 鐘 会 長 石田喜一
ソ ン グ 「君が代」
「奉仕の理想」
唱 和 「四つのテスト」
会 長 挨拶 会 長 石田喜一
会 務 報 告 会 長 石田喜一
幹 事 報 告 幹 事 渡辺孝文

プログラム

第一例会につき 結婚・誕生祝い

各委員会報告

会員卓話 (前川成吉会員)

「奥様誕生祝」

青柳誠夫人光子様
越川忠夫人明美様



越川(忠)会員 / 青柳会員 / 石田会長

「乾杯」

第36代会長
向後雅生会員



11月の誕生・結婚記念祝

「誕生祝」 小川佐内会員

「結婚記念祝」 向後雅生会員 秋葉講一会員
野島暉通会員 古西弘和会員 伊藤元雄会員



向後会員 / 石田会長 / 古西会員 / 秋葉会員 / 小川会員 / 伊藤(元)会員

「地区大会表彰」

11-12年度出席優秀クラブ
長寿ロータリアン



長寿ロータリアン
権名鎌一郎会員(87歳)

■ 会長挨拶

先般の地区大会にはご苦勞様でした。

早いもので会長に就任して四ヶ月が過ぎました。主だった地区関連の行事も皆さまのお陰で消化でき何とか前に進んでおります。

R I 理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」と指定した。この月間中にクラブは少なくとも一つのクラブ・プログラムを財団に充てるよう奨励されています。

また、財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」とされています。

会員の皆様方の財団に対しての特別寄付を再度よろしくお願い致します。

さて、今月の17日（土）は当クラブが後援しておりますノースカップ2012（ミニバスケットボール大会）が蓮沼スポーツプラザにて行なわれます。RCジャンパーを着用の上、応援をお願い致します。

成東ののぎくプラザで中学校のコーラス大会も行われます。この大会は齋藤会員の協力で我々クラブも後援致しております。詳細は後日、秋葉奉仕プロジェクト委員長より連絡してもらいます。

■ 理事会報告

第5回定例理事会

日時：平成24年11月1日（木） 11：00

場所：成田空港南RC事務所

議題

①10月度会計が承認されました。

②ノースカップについて

応援を含め3時集合で、閉会式に全員出席する。終了後、11/22の例会を変更して行う。

③植樹について

地区補助金を申請してあるのでその結果を待ち、1月下旬頃に行う。詳細は奉仕プロジェクト委員長に一任する。

④剣道大会について

12/9（日）光中学校体育館 9時開会
全員応援のため出席の事

⑤クリスマス会について

12/13（木）に行う。詳細は親睦委員長にお願いする。

⑥その他

・栗山川堤防桜並木は県が伐採処分した26本の他は、そのまま残して様子を見る。

■ 幹事報告

①例会変更のお知らせ（回覧）

・茂原RC

11/21（水） ガバナー補佐公式訪問

・茂原中央RC

11/13（火） 振替休会

11/15（木） 合同例会

点鐘12：30 プラザ・ハイム茂原

11/20（火） 休会（定款第6条）

・小見川RC

11/14（水） 休会（定款第6条）

②会報受領クラブ（回覧）

・小見川RC

③活動計画書受領クラブ（回覧）

・小見川RC

④11月のロータリーレート 1フル=80円



■ 委員会報告

◇美食会（同好会）



伊藤 元雄 会員

「食とスポーツを楽しもう会」について

11月27日（火）～28日（水）

場所 大多喜

○ゴルフ ○フィッシング ○懇親会

今のところ参加人数は14名です。参加ご希望の方は伊藤までお願い致します。

■ 会員卓話

「 R財団に関して 」



R財団委員会
委員長 前川 成吉会員

個人寄付

ポール・ハリス・フェローとマルチプル・ポール・ハリス・フェローについて

年次プログラム基金、ポリオ・プラス、人道的補助金プログラムへ1000ドル以上を寄付した人、または、ある人の名義で同額以上の寄付が行われた場合、その名義人は、ポール・ハリス・フェローとなることができます。新しくポール・ハリス・フェローとなった方には、認証状と襟ピンが贈呈されます。2000ドル以上の寄付を行ったポール・ハリス・フェローには、以下の資格が与えられます。

- ・ポール・ハリス・フェローとして認証されます。
- ・財団の認証ポイントを使って、ほかの人をポール・ハリス・フェローに指名することができます。
- ・追加の石の付いたマルチプル・ポール・ハリス・フェローの襟ピンが贈呈されます。

新しい補助金モデル（未来の夢）について

新しい補助金モデルとは何ですか。

地区やクラブの人道的プロジェクトと教育的プロジェクトを支援する、ロータリー財団の新しい補助金構成を指します。補助金の種類は、新地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3つとなります。

- ・新地区補助金は、資金が一括して支払われ、クラブや地区が地元や海外の差し迫ったニーズに取り組むために利用できます。
- ・グローバル補助金（15,000～200,000ドル）は、大規模で国際的なプロジェクトを支援し、重点分野に関連して持続可能かつ測定可能な成果をもたらす人道的プロジェクト、職業研修チーム（VTT）、奨学金などに使用できます。
- ・パッケージ・グラントは、所定の枠組みに沿って、クラブや地区がロータリーの戦略パートナーと協力し、活動に取り組むための補助金です。

新しい補助金モデルは、クラブと地区にとってどのような利点がありますか。

- ・補助金の種類は、活動の多様性を維持しながら、12種類から3種類（グローバル補助金、新地区補助金、パッケージ・グラント）に減ります。
- ・補助金の支払がより迅速に行われ、申請から承認までのオンライン手続きにおいてはクラブや地区が随時、状況を確認できます。
- ・地区は、新地区補助金として地区財団活動資金（DDF）の50パーセントまでを申請できます。活用可能な資金が増えるとともに、DDFを地区がさらに柔軟に活用できるようになります。
- ・新地区補助金は、従来の研究グループ交換（GSE）のような職業研修チーム（VTT）および海外や地元での奨学金を含め、ロータリー財団の使命に合った幅広い活動を実施するために使用できます。
- ・補助金のモニタリングと評価を行うことにより、補助金の提唱者とロータリー財団にとって重要な情報が得られます。例えば、活動の恩恵を受ける人の数が正確に把握できれば、一般の人々に活動を説明しやすくなり、また協力も得やすくなります。
- ・クラブや地区が独自に、補助金への参加レベルを決定できます。地区が新地区補助金の配分を決定するほか、海外のパートナーと協力してグローバル補助金プロジェクトを立案したり、パッケージ・グラントを申請することもできます。
- ・グローバル補助金では、奨学生の選考スケジュールが短縮され、長期間前もって計画を始める必要がなくなります。
- ・グローバル補助金を使って奨学金を提供する場合、国際財団活動資金（WF）から組み合わせ資金が提供されます。従って、奨学金全体における提唱者の負担割合が少なくなります。
- ・緊要な人道的ニーズに応えるために各地を訪問する職業研修チームは、GSEでの体験をはるかに超えた、奉仕の機会が得られます。

戦略パートナーシップとは何ですか。また、どのような仕組みですか。

戦略パートナーシップとは、ロータリー財団が、重点分野の少なくとも1つ以上の分野の専門知識

を有する国際的組織と、長期かつ戦略的に協力することを指しています。ロータリーの戦略パートナーは、資金や専門的知識を提供したり、外部への働きかけ（アドボカシー）などを行います。このような戦略パートナーシップは、互いの目標達成に効果があるだけでなく、パッケージ・グラントを通じたロータリアンによる奉仕プロジェクトの向上にもつながります。

職業研修チーム（VTT）とは何ですか。

職業研修チームは、自分の職業に関する知識を学んだり、または専門技術を教えるために海外を訪問する職業人グループを指します。新地区補助金またはグローバル補助金のいずれでも、この職業研修チームを支援することが可能です。

全地区導入の前に新補助金モデルを改善するために、ロータリアンからの意見や提案をどのように取り入れていますか。

新補助金モデル（未来の夢）の鍵となる要素は、ロータリーのリーダーや草の根レベルのロータリアンを対象としたアンケート調査に基づいて決定されました。試験段階でも引き続き、参加地区からの意見が重視され、試験段階の始まった2010年以來、成果や改善点についての報告を受けています。例えば、現在、大幅に改善が進められているのは、オンラインのアプリケーションを使いやすくすることです。

試験地区を対象としたアンケート調査によると、大多数の地区が補助金モデルに満足していると解答しています。以下は調査結果の一部です。

- ・回答者の85パーセントは「地区のおぼえがき（MOU）」を実行することで、地区における資金管理が改善されたと答えています。
- ・ほとんどの地区は、紙の申請書式からオンライン・システムに変わったことに満足しており、オンライン手続きの方が簡単であると感じています。
- ・地区レベルとクラブレベルの両方において、補助金や補助金活動が「自分たちのものである」という意識が高まっています。
- ・ある地区は次のように報告しています。「クラブからより積極的な参加が見られるようになった。補助金を地元や海外でのさまざまな活動に使用し、中には大規模なプロジェクトに取り組むクラブも出てきた」
- ・職業研修チーム（VTT）では研究グループ交換（GSE）よりも大きな影響をもたらすことができた、という地区の報告もありました。

・国際プロジェクトに参加するクラブが増え、複数のクラブが合同でプロジェクトを実施するケースも増えている、との報告もありました。

あとでロータリーの友P.41～、ガバナー月信11月号も是非ご覧下さい。

（紙面の都合上、一部割愛させていただきました。）

■ ニコニコボックス

川島宥君

…10月28日中央大学ホームカミングデー（卒業祭典）において直系親子三代にわたり中央大学に学ばれた事により表彰されました

青柳誠君・越川忠君

…妻の誕生日をありがとうございます

椎名鎌一郎君

…地区大会に欠席しました

越川博光君

…末っ子が今日から市川裁判所に勤めました

森川忠君・古西弘和君

…前川会員卓話をありがとうございます

石田喜一君・渡辺孝文君

…地区大会ありがとうございました

高田一行君

…地区大会ごくろうさまでした

小川佐内君

…誕生日祝いありがとうございます

初孫の誕生日

花澤昇一君

…松尾農場のなでしこポークが20を超える新聞各社に取材されました。人気上昇中♪

本日計 33,000円

累計 369,000円

■ 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
11月1日	38	31	3	89.47

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆